

草原再生

子供たちへ引き継ぐ千年の草原

No.4

阿蘇草原再生ニュースレター
2004.10月

オミナエシ (オミナエシ科)

日当たりのよいスキの草原などに生える多年草。秋の七草の1つとしても親しまれており、夏から秋にかけ黄色い小花を咲かせる。

阿蘇の草原再生をめざして

第3回阿蘇草原再生懇談会が開催されました

平成16年8月3日(火)、阿蘇郡一の宮町で、阿蘇草原再生へ向けた計画づくりの基本的考え方や方針について検討する、第3回阿蘇草原再生懇談会が開催されました。これまでの調査結果として、衛星画像を用いた阿蘇郡の土地利用分布図や牧野組合調査結果などが報告されたあと、平成16年度に予定している調査・事業の内容について議論が行われ、事務局が承認されました。

阿蘇の草原は国民共通の財産であることを広くアピール

し、草原再生の事業を地域の人々の暮らしの再構築や地域経済の再生に結びつけていく必要がある、またその一方で、阿蘇の草原の詳細な現状把握や草原管理手法の実証試験などの作業も重要な意味がある、といった意見が出されました。



第3回阿蘇草原再生懇談会 (H16.8.3)

平成16年度、こんな調査・検討を行います。

